

# 取扱説明書 初版

## 電動高圧洗浄機

### HG-EHPW307

初めてお使いになる方、他社製品を使用し慣れている方

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みにになり、内容を理解してからお使いください。

●使用可能延長コード：屋外用10m 以内



★組立にプラスのドライバーが必要です。



WEB でチェック！

最新の取説及び  
本製品の操作の仕方などを  
ご覧いただけます。



# 目次

はじめに	3	長期間使用しないとき	24
安全上のご注意	3	保管方法	24
製品を長くご愛顧いただくために	3	凍結防止方法	24
安全にお使いいただくために	4	困ったときの対処法	25
電動高圧洗浄機に係る安全事項	4	消耗品・部品一覧	26
延長電源コードについての安全事項	5	保証内容について	27
●二重絶縁について	5		
主要諸元	6		
梱包部品一覧	7		
各部の名称	8		
ハンドルの取付け	9		
ホースフックの取付け	10		
電源ケーブルフックの取付け	11		
ノズルホルダーの取付け	11		
車輪の取付け	12		
ノルズの取付け	12		
組立て	13		
高圧ホースの取付け	13		
カップリングの取付け	14		
ワンタッチコネクタの取付け	14		
運転の準備	16		
給水ホースの取付け	16		
運転操作の仕方	18		
操作方法	18		
貯め水で水が出ない場合	19		
噴射方法の切替	19		
洗剤を使用する場合	20		
操作を終了する	21		
ノズルの取外し	22		
トリガーガンとノズルの取外し	22		
ノルズが詰まったときの対処法	22		
フィルタの掃除	23		

# はじめに

このたびは電動高圧洗浄機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。  
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。  
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

## 安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



**警告**

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



**注意**

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。また故障に結びつくもの。



**禁止**

取扱においてその行為を禁止します。



**指示**

指示に基づく行為を強制します。

## 製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

# 安全にお使いいただくために

## 電動高圧洗浄機に係る安全事項



### 警告



### 禁止

- 運転時に喫煙など火気を発生させないでください。
- 改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- 操作の仕方がよく分からない場合は、単独の使用をしないでください。
- 運転中は点検整備を行わないでください。事故の恐れがあります。
- トリガーを引くと、高圧の水が勢いよく噴射されます。絶対に、人や動物に向けて、噴射しないでください。
- トリガーを引いた状態で固定しないでください。不意に高圧の水が噴射される場合があります。非常に危険です。
- ガラスや粉碎されやすい物に向けて噴射しないでください。粉碎され、飛び散る恐れがあり、非常に危険です。
- ノズルをのぞき込まないでください。
- コンセントに電源コードを接続して、トリガーに指をかけた状態で本機を運ばないでください。
- 電源コードを引張って、本体を持ち上げたり、コンセントから抜いたりしないでください。
- 同じ電源コンセントに他の電気製品をつないで、本機と同時に使用しないでください。
- 電源コードを熱、油、鋭利な刃物などに近づけないでください。
- 引火性の液体（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）や可燃性ガス（LPガス、フロンガスなど）の近くで使用しないでください。



### 指示

- 本機を接続する前に電源がオフになっていることを確認してください。
- 使用中に異常、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上で使用ください。
- 点検整備を行なう場合は電源をオフにしてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- 運転前点検を実施してください。



### 注意



### 禁止

- 本機は、清水を高圧で噴射させることを目的に作られています。他の用途での使用は想定されていません。絶対に目的外では使用しないでください。
- 水以外は給水しないでください。
- 海水、飲料、酸、化学溶液、または腐食を促進するその他の液体を給水しないでください。故障の原因になります。
- 泥水の給水はしないでください。
- 周囲の温度や給水する水温が、0℃から40℃の範囲以外の場所では、使用しないでください。
- 疲労時、体の調子が悪い時、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- 起動中は、本機から離れないでください。
- 起動中は、高圧ホース・水道ホースを外さないでください。
- 電子機器や水濡れ厳禁の場所には、絶対に使用しないでください。
- 数秒以上の空運転はしないでください。ポンプの故障の原因となります。
- 本機を通った水を飲料水としては使用しないでください。
- 本体に水をかけたり、濡らさないでください。故障の原因になります。
- 同じ電源のコンセントから、他の電気製品の電源を接続して、本機と同時に使用しないでください。

# 安全にお使いいただくために



## 指示

- 1時間使用したら、必ず電源をオフにして1時間作業を中断し、本機を休ませてください。
- 水平で安定した場所に設置してください。
- ホースやノズルは必ずしっかり固定してください。噴き出す水の勢いで外れると大変危険です。
- 適切な時期に休憩をとってください。
- 本機から離れるときは、必ず電源をオフにしてください。
- 危険を感じたり、予測される場合も、必ず電源をすぐにオフにしてください。
- ご使用時は、本機を人から少なくとも15m離れた所でご使用ください。
- 部品交換は、純正品を使用してください。
- 本機をご使用になる前に、本体の起動、停止の仕方を覚えてください。
- 定期点検整備を行ってください。
- 冬季保管時は、必ずホース・ポンプ内の水を全て抜いてください。内部に水分が残っていると、凍結し故障する恐れがあります。
- 子供の手の届かない安全な場所に保管してください。
- 上水道水を使用してください。
- 水が跳ねても大丈夫な服装、作業用手袋、メガネ等の保護服を着用してください。
- 電源ケーブルが損傷、または摩耗している場合は、使用を中止してください。
- 洗剤は、高圧洗浄機用の洗剤をご使用ください。
- 使用中に本体を水で濡した場合は、電源オフにし、水を拭き取ってから、電源をオンにしてください。

## 延長電源コードについての安全事項



## 注意



## 指示

- 延長コードは、屋外用を使用してください。
- 延長コードを使用する場合、プラグとソケットは防水構造品をご使用ください。
- コードリールは、コードが過熱しないように全て、引き出して使用してください。
- 延長コードは、10mまでのものを使用してください。
- 延長コードは、定格15Aの規格品を使用してください。
- 延長コードの断面積は、1.5mm<sup>2</sup>以上のコードを使用してください。



## ●二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる2つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

## 主要諸元

---

モデル名	HG-EHPW307
電源	交流 100V 50/60Hz
消費電力	1400W
常用吐出圧力	7.0MPa
最大吐出圧力	10.0MPa
常用吐出水量	5.5L (分)
最大吐出水量	6.5L (分)
給水温度	0° C ~ 40° C
洗剤タンク容量	0.3L
定格連続使用時間	最大 1 時間 (1 時間連続使用したら、必ず電源をオフにして 1 時間作業を中断し、本機を休ませてください。)
電源コードの長さ	約 5m
適合給水ホース	耐圧水道ホース 内径 12 ~ 15mm
騒音レベル	90dB
重量	約 6.3kg
サイズ (幅×奥行×高さ)	270 mm × 240 mm × 645 mm

◎弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。  
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。  
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

# 梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。  
不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

## 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

<b>A. 本体</b> 		<b>B. ハンドル</b> 		<b>C. ハンドルフック</b> 		<b>D. トリガー</b> 					
<b>E. ノズル1</b> 		<b>F. ノズル2</b> 		<b>G. 車輪</b> 							
<b>H. 高圧ホース (約 10 m)</b> 		<b>I. 給水ホース (約 2 m)</b> 		<b>J. ホースフック</b> 		<b>K. 電源ケーブルフック</b> 		<b>L. 洗剤散布用スプレーノズル</b> 			
<b>M. ワンタッチコネクタ</b> 		<b>N. ストレーナ</b> 		<b>O. カップリング</b> 		<b>P. O リング (予備)</b>  <p>           Ø4.8 高圧ホース用            Ø5.5 ノズル1用            Ø9.2 ノズル2/            洗剤散布用スプレーノズル用         </p>		<b>Q. ノルズホルダー</b> 		<b>R. ピン (ノズル掃除用)</b> 	
<b>S. ネジ× 8</b> 											

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合があります。

# 各部の名称





# 組立て

## ⚠ 注意

- 取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。
- 指を挟まないようご注意ください。
- 平坦で固い地面の上で組立て作業を行ってください。

## ハンドルの取付け

使用工具：プラスのドライバー

## ⚠ 注意

ネジは強く締めすぎないでください。破損の恐れがあります。

- 1** ハンドルにハンドルフックを取付けます。

ハンドル



ハンドルフック



- 2** ネジで4カ所を仮留めします。その際、4カ所を少しずつ均等に締付けてください。



- 3** 本体の取付部にハンドルを挿込みます。



# 組立て



- 4** ネジで2カ所を仮留めします。その際は、2カ所を少しずつ均等に締付けてください。



## ホースフックの取付け

使用工具：プラスのドライバー

- 1** 本体の取付部にホースフックをあてがい、ネジで仮留めをします。



- 2** 2カ所を少しずつ均等に締付けます。



# 組立て

## 電源ケーブルフックの取付け

- 1 本体の取付突起に電源ケーブルフックを上から挿入します。



## ノズルホルダーの取付け

- 1 本体取付突起にノズルホルダーを上から挿入します。



# 組立て

## 車輪の取付け

### ⚠️ 注意

- 指はさみにご注意ください。
- 車輪を一度取付けると、取外すことは困難になります。

**1** 本体横の取付穴に車輪を挿入します。



**2** しっかり挿入します。



**3** 反対側も同様に取付けます。



## ノルズの取付け

**1** ノズル 2 をトリガーガンに挿込みながら回します。



**2** ノズル 1 の突起とノズル 2 の先端の溝を確認します。



# 組立て

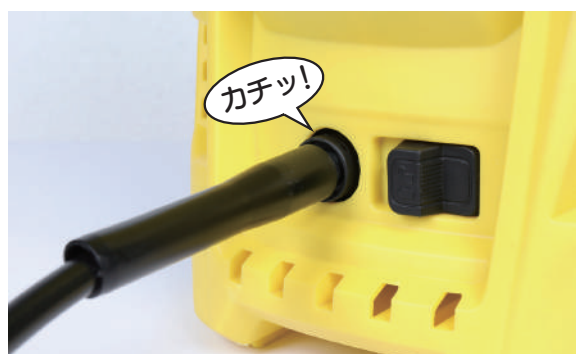
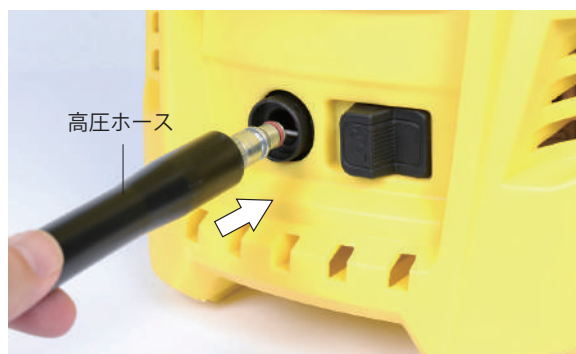


**3** 突起と溝を合わせて挿込むとロックされます。



## 高圧ホースの取付け

**1** 高圧ホースを本体の取付口に挿入します。



**2** 高圧ホースの反対側の先端をトリガー取付口に挿入します。



# 組立て



## ⚠ 注意

高圧ホースを引張り、抜けないことを確認してください。

## カップリングの取付け

- 1 本体裏側の取付口にカップリングを取付けます。



## ⚠ 警告

カップリングをぶついたり、負荷をかけないでください。破損の恐れがあります。

## ワンタッチコネクタの取付け

付属の給水ホースにワンタッチコネクタを取付けます。

- 1 ワンタッチコネクタのホース接続側のキャップを回して、取外します。



- 2 キャップの穴に給水ホースを通します。



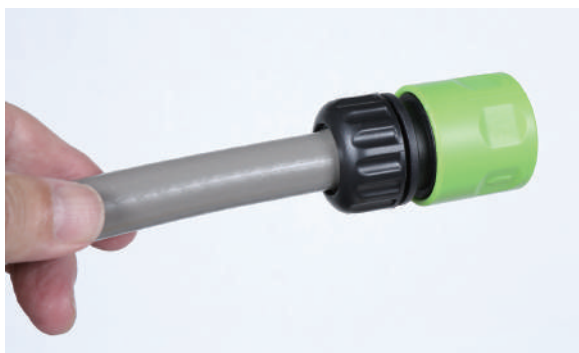
- 3 コネクタの穴に給水ホースを奥までしっかり挿入します。



## 組立て

---

- 4** キャップを回して、ホースを固定します。



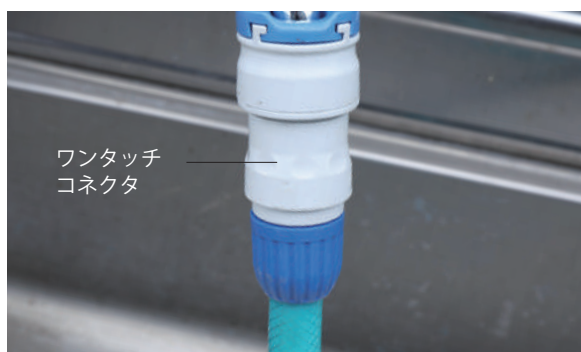
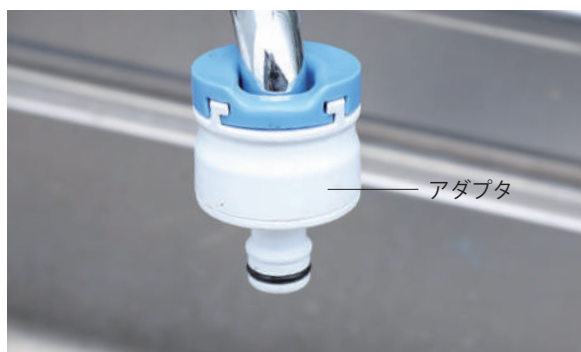
# 運転の準備

## 給水ホースの取付け

### 水道からの給水の場合

既に水道に市販のホース（内径 12～15mm）が接続している場合はそのまま使用できます。

- 1 市販のホースの反対側にワンタッチコネクタを接続します。（P.14 参照）
- 2 水道にワンタッチコネクタを接続します。

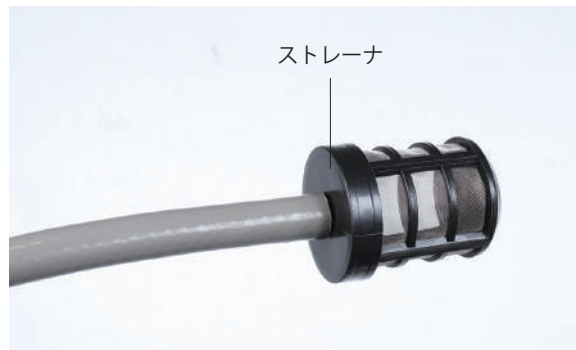


- 3 反対側のワンタッチコネクタを本体のカップリングに接続します。



### 貯め水からの給水の場合

- 1 バケツに水道水を入れます。
- 2 給水ホースにストレーナを取付けます。



### ⚠ 注意

- ノズルの詰まりの原因になりますので、必ずストレーナを取付けてください。
- 井戸水、雨水、海水等は使用しないでください。故障や詰まりの原因となります。

- 3 バケツにストレーナを沈めます。



- 4 ワンタッチコネクタをカップリングに挿込みます。





## 運転の準備

---



本体には水がかからないようご注意ください。

# 運転操作の仕方

## 操作方法

- 1** 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。



- 2** 本体の電源コードをコンセントに接続します。

### 警告

- 濡れた手で電源プラグやスイッチに触れないようにしてください。
- 電源コードに傷や変形がないこと、プラグの挿入みにゆがみがないことを確認してください。

### 注意

カラ運転はしないでください。故障の原因になります。

- 3** トリガーガンのロックを解除します。



- 4** 電源スイッチを「ON」にします。  
モーター音が鳴り始めます。



- 5** トリガーガンの中間部とグリップをしっかりと握ります。  
(トリガーはまだ引かないでください)



- 6** ノルズを対象物に向けトリガーを引きます。はじめは水が少ししか出ない場合があります。



- 7** トリガーを握る、放すを繰り返すと、徐々に水の勢いが増してきます。



# 運転操作の仕方



## 貯め水で水が出ない場合

- 1 水が出ない、弱い場合は、一旦電源スイッチを「OFF」にします。



- 2 給水ホースを取外し、バケツに給水ホースを沈め、ホース内に水を満たします。(呼び水といいます)

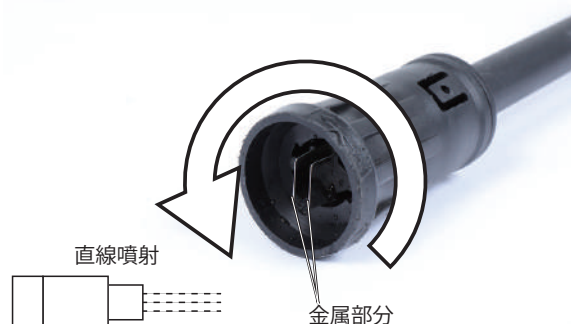


- 3 この状態で、給水ホースを本体に接続し、操作方法の手順4 からやり直します。

## 噴射方法の切替

噴射状態を直線型か扇型に切り替えることができます。

- 1 18 ページの「操作方法」を参照して、本体を噴射できる状態にします。
- 2 ノズルを反時計回りに回して、金属部分が開いた状態で噴射すると、直線で噴射されます。



- 3 ノズルを時計回りに回して、金属部分が閉じた状態で噴射すると、扇状に噴射されます。



# 運転操作の仕方

## 洗剤を使用する場合

### ⚠️ 注意

- 洗剤は、市販の高圧洗浄機専用の洗剤を使用してください。家庭用洗剤、漂白剤、工業用洗剤等は使用しないでください。
- 洗剤の用法、用量に従って、使用してください。

**1** 洗剤散布用スプレーノズルのキャップを反時計回りに回し取外します。



**2** 洗剤を注ぎます。



**3** スプレーノズルのキャップを閉めたら、トリガーガンにスプレーノズルを挿込みます。



**4** 上部のノブを回すことで、泡の大きさを調整することができます。



## 運転操作の仕方

- 5** 18ページの「操作方法」を参照して、本体を噴射できる状態にします。ノズルを対象物に向け、トリガーを引くと洗剤を吸い上げながら水と混合し噴射します。



### ⚠️ 注意

対象物を最初に水で濡らしてから、噴射すると洗剤が薄まるため、おすすめできません。対象物が乾いた状態で、洗剤を使用してください。

- 6** スプレーボトル内を洗浄するには、ボトル内の洗剤を取り出して、真水で洗浄します。
- 7** スプレーボトルのノズル内を洗浄するには、真水をボトルに入れます。
- 8** 再度、ノズルにスプレーノズルを挿入してから、噴射します。  
洗剤が噴射されなくなったら、スプレーノズルの洗浄は終了です。

### ⚠️ 注意

スプレーボトルを使用後は、必ずボトルを洗浄してください。怠るとノズルが詰まり、故障の原因になります。

## 操作を終了する

- 1** トリガーから指を放し、電源スイッチを「OFF」にします。



- 2** 水が出なくなるまでトリガーを握り、水抜きをします。

### ⚠️ 注意

内部に水圧が残っていると、高圧水が噴射され危険です。

- 3** トリガーガンのロックをします。



- 4** 電源プラグをコンセントから抜きます。

### ⚠️ 注意

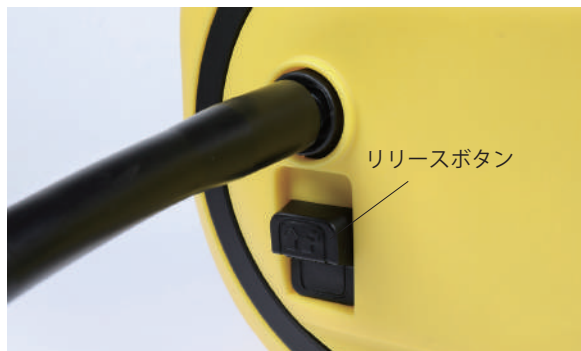
電源プラグを抜くときは、コードを引張らないでください。破損の原因になります。

# 運転操作の仕方

- 5** トリガーガンのリリースボタンを押し高圧ホースを取外します。

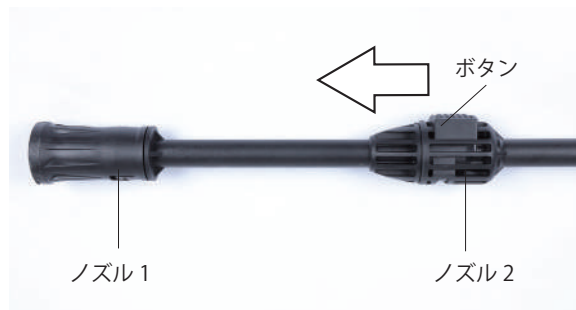


- 6** 本体の高圧ホースリリースボタンを上引き上げ取外します。



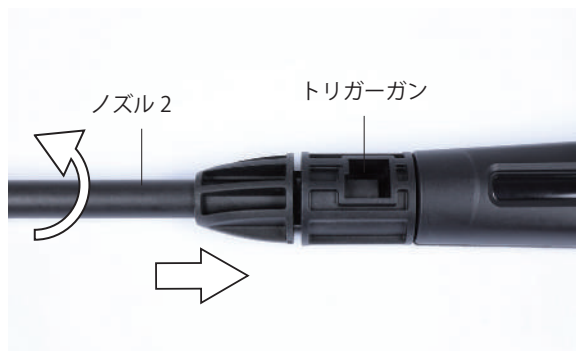
## ノズルの取外し

- 1** ボタンを押しながらノズル1を矢印の方向に引張ると外れます。



## トリガーガンとノズルの取外し

- 1** ノズル2をトリガーガン側に押し込んだまま、ノズル2を回すと外れます。



## ノルズが詰まったときの対処法

- 1** ノルズが詰まった場合は、ピンをノルズ穴に挿込み出し入れしてゴミを取除きます。



# 運転操作の仕方

## フィルタの掃除

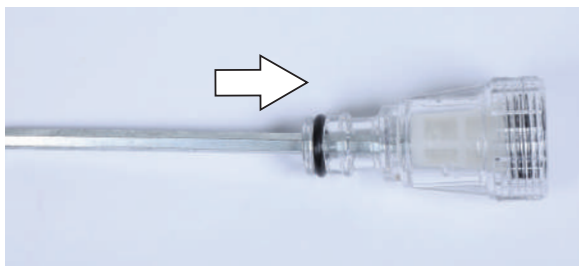


本体給水口に取付けられているフィルタの清掃は、作業終了時に毎回必ず行ってください。フィルタが詰まると故障の原因になります。

- 1 本体からカップリングを外します。



- 2 カップリングの穴に棒など細い物を通して、フィルタ部分を押し出します。



- 3 取外したフィルタをぬるま湯で洗浄します。



- 4 洗浄が終わったら、カップリング内にフィルタを取付け直します。  
フィルタの掃除は以上です。

# 長期間使用しないとき

## 保管方法

本機を長期に渡り使用しないときは、次のお手入れを行ってください。

### ⚠ 注意

本機を0°C以下の場所に保管しないようにしてください。ポンプの損傷の原因になります。

- 1 電源をオフにして、高圧ホース、トリガーガン、ノズルを取外し、内部の水を抜きます。
- 2 それぞれのパーツを風通しの良い日陰でよく乾燥させます。
- 3 ホースや電源コードは、本体に巻付けることができます。



- 4 写真のように、トリガーガンやノズルをホルダーに取付けることもできます。



## 凍結防止方法

本機を0°C以下の場所になる場所では保管しないでください。万が一、本機を0°C以下の場所で保管しなければならないときは、次の手順を行うことで製品への故障を最小限にすることができます。

- 1 高圧ホース、トリガーガン、ノズルを取外し、内部の水を抜きます。
- 2 再度、トリガーガンと高圧ホースを本体に接続します。
- 3 本体の給水口を上に向け、市販の凍結防止用ウインドウォッシャー液を注入します。
- 4 電源をオンにして、数秒間だけトリガーガンを握り、トリガーガンからウインドウォッシャー液を噴出させます。

### ⚠ 注意

ウインドウォッシャー液が噴出しますのでご注意ください。

- 5 電源をオフにして、高圧ホース、トリガーガン、ノズルを取外し、乾燥した屋根付きの場所に保管してください。



## 困ったときの対処法

症状	原因	対処
電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている	確実に挿込む
	延長コードがプラグにしっかり挿入されていない	確実に挿込む
	延長コードが破損している	交換
水圧が上がらない	本体内、高圧ホース内、給水ホース内に空気がたまっている	トリガーガンから出る水に泡が混じらなくなるまで握ったり、放したりを繰り返す または、呼び水をする
	バルブの汚れ、消耗、故障	お買い求めの販売店にご相談ください
	ポンプが消耗している	お買い求めの販売店にご相談ください
動かない	電源プラグがコンセントに接続されていない	電源プラグをコンセントに接続する
	本体のスイッチが入っていない	本体のスイッチを ON にする
	モーター内の熱センサーが起動している	本体を 5 分間休止して、モーターの熱を下げる
	ノズルが詰まっている	ノズルを清掃する
ポンプから異音がある	本体内、高圧ホース内、耐圧水道ホース内に空気がたまっている	トリガーガンから出る水に泡が混じらなくなるまで握ったり、放したりを繰り返す。
	十分な水が供給されていない	水道栓の水量を上げる
	ノズルが詰まっている	ノズルを清掃する
	フィルタが詰まっている	フィルタを掃除する (P.23 参照)
	ホースがねじれている	ホースのねじれをとる
本体が不規則に起動する	高圧ホースと本体の接続部から水漏れしている トリガーガンが壊れている	お買い求めの販売店にご相談ください
起動しているが、水がまったく出ない	ホースが凍っている	ホースを解凍する
	水道栓が止まっている	水道栓を開ける
	フィルタが詰まっている	フィルタを掃除する (P.23 参照)
	ノズルが詰まっている	ノズルを清掃する

## 消耗品・部品一覧

商品名	商品コード	
高圧ホース (約 10 m)	hg-ehpw221np001	
給水ホース (約 2 m)	hg-ehpw221np002	
ノルズ 1	hg-ehpw221np003	
ノルズ 2	hg-ehpw221np004	
ストレーナ	hg-ehpw221np007	
ワンタッチコネクタ	hg-ehpw221np008	
カップリング	hg-ehpw221np009	
Oリング (セット)	hg-ehpw221np010	
ユニバーサルノズル	hg-ehpw221np30	
回転ブラシ	hg-ehpw221np05	
ブラシ	hg-ehpw221np06	
テラスクリーナー	hg-ehpw221np50	

使用することで消耗する部品または、劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

★上記消耗品・部品をご注文の場合は、下記各サイトよりご注文ください。



本店サイト  
<https://www.haigeshop.net/>



楽天サイト  
<https://www.rakuten.co.jp/haige/>



ヤフーサイト  
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/haige/>

※電話や FAX でのご注文は、誤発注・誤発送を回避するため、受付けておりません。  
 ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

本規約は、ハイガー(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

## 1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

## 2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

## 3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

## 4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

## 5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。  
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。  
症状・使用状況を伺いし、お手持方法をご案内させていただきます。

## 6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
  2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
  3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
  4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
  5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

# お客様ご相談窓口

## 故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

### お客様

①故障の状況をメールでご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

### ハイガーまたは販売・修理店

②受付  
③故障内容の確認

## 故障部品をメーカーで修理する場合

弊社にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。

### お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



⑤お見積り提示。

⑥送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

### ハイガー

③受付  
④故障内容の確認  
⑥お見積り了承  
⑦故障装置の修理

## 故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。  
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

### お客様

①故障の状況をメールでご連絡ください。その際、持ち込み修理\*1か、引取り修理\*2か、出張修理\*3かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。※ご希望に応じて相談させていただきます。

### 販売・修理店

②受付 ③故障内容の確認 ④故障装置の修理  
\*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。  
\*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。  
\*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

## 修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- |        |            |       |
|--------|------------|-------|
| ①ご注文番号 | ④故障の状況     | ⑦ご住所  |
| ②商品名   | ⑤購入サイト、年月日 | ⑧電話番号 |
| ③商品の型番 | ⑥お名前       |       |

## 修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先：下記カスタマー・サポート・センター

# 販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

本店サイト ▶ <https://www.haigeshop.net/html/page3.html>

楽天サイト ▶ <https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/support/repair/shop/>

ヤフーサイト ▶ <https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガーは、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書は、製品製造時の最新版を同梱していますが、内容は随時改訂していますので、最新版は以下のサイトよりご確認ください。

## 「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。

**HAIGE**

〒370-0603  
群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1

ハイガーオフィシャル 検索

<https://haige.jp/>



年中無休受付

※年末年始等除く



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>

